

第7回（平成24年2月期）番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成24年2月29日（水）17:00～18:00

2. 開催場所 会議室

3. 委員の出席状況

委員総数 7名

出席委員 7名 西修・正岡健二・萩尾利雄・木辻清子・山本幸男・為岡務・平川愛恵

放送事業者側出席者 金 千秋・平野由美子

4. 議題

番組審議

第7回審議番組：「マイペンライ サバイサバイ」（60分）

2月 3日(金) 20:00～21:00 放送

2月 17日(金) 20:00～21:00 再放送

パーソナリティ： ケット（タイ、バンコクからスカイプで中継）

シュウ（FMわいわいのスタジオで受信）

ディレクター、ミキサー： 金千秋（FMわいわい）

毎月第1・3・5金曜日放送のタイ語と日本語の情報と音楽の番組。バンコクと神戸をスカイプでつなぎ収録している。両国間の時差は2時間であるが、冬場の気温差は20度以上にもなる。また、バンコクのインターネット回線の事情もあり、日本時間の午後4時までに終わらせなければならないという特殊な環境で収録している。

5. 議事の概要

番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 出席者の審議

【平川愛恵委員】

- ・ 男性パーソナリティの声がよく通って聴きやすかった。番組の始めにはパーソナリティの自己紹介がほしいのではないかと。誰がやっている番組かがわからない。
- ・ 仕事をしながら楽しく聴くことができた。ラジオ番組としてよかったと思う。
- ・ 日本語の表現で気になる発言があった。気をつけるべきではないか。
- ・ パーソナリティの二人のよい関係がうかがえた。この番組を聴こうとアクセスできる番組だと思う。

【萩尾利雄委員】

- ・ 内容が日常会話に終始しており、情報番組と言うほどの情報は無かったので長く感じた。
- ・ ケットさんは早口だったので聴き取りにくいところがたくさんあった。
- ・ 選曲はよい。
- ・ スカイプでの収録だそうだがよく聴こえていた。
- ・ 内容にもっと工夫が必要。タイの最新の音楽を紹介しているのなら、もっと音楽を増やして解説するというのもいいのではないかと。他人の日常会話を長時間聴くのは辛い。

【為岡務委員】

- ・ 放送では使うべきでない言葉があった。日本人ではないから仕方が無いというのではなく気をつけてほしい。

【木辻清子委員】

- ・ 内容に興味を持てないと1時間聴くのは辛い。

【山本幸男委員】

- ・ 音楽は楽しく聴けた。
- ・ スカイクで中継しているという事前情報がなく聴いたが違和感がなかった。

【西修委員長】

- ・ 企画（スカイク中継）や取り組みは面白い。
- ・ ケットさんの声が聴き取りにくかった。国際電話を聴いているようだった。
- ・ 前半は面白く聴くことができたが、後半はだれた感じがして辛かった。30分くらいでよいのではないかと。事前の打ち合わせがどうなっているのかが気になる。

【正岡健二委員】

- ・ 女性が早口で、男性がそれを受けてゆっくり喋るというパーソナリティ二人の話すテンポの違いが面白い。放送時間帯が夜なので、内容に合っていると思う。
- ・ もっとストーリー性を持たせた内容にしなければならない。思い出したように話すとしても雑談になってしまう。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ ケットさんは元、神戸大学大学院生である。昨年、地震発生後に帰国したので、それからスカイクで収録している。回線がダウンするなどトラブルも多い。
- ・ 話のテーマの調整はメールでやり取りしている。曲はケットさんがデータを送ってくる。
- ・ 昨年のタイの洪水被害の状況などを知りたいと思い、音声のみでなく映像も受信しながら収録している。
- ・ タイの国民性はおおらかというか、日本人が考えて大変だと思うことでも話の内容が深刻にならない。番組タイトル「マイペンライ」もそれを表している。英語で言えば、Take it easy! というような言葉である。

7. 審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月日

- ・ 担当者に連絡（平成24年3月27日予定）

8. 審議機関の答申または意見を公表した場合における公表内容、方法、年月日

- ・ 公表内容…議事の内容
- ・ 公表方法…自社放送（平成24年3月10日12:00～13:55の番組内で放送）
事務所に議事録の備置き（平成24年3月10日）
ホームページに掲載 <http://www.tcc117.org/fmyy/index.php?cl=13-98>

9. その他参考事項

特になし

以上